



The Program on Productivity Improvement Utilizing Creativity at the Gemba [PICG]

現場の創意工夫による 生産性向上研修コース

【本コースの特徴】

1. 製造現場における生産性について考え、付加価値とムダを顕在化させ、最小の資源で最大の価値を生むための改善の着眼点や発想法、具体的な手法について学ぶことができます。
2. 模擬生産ラインや演習を通して、作業改善、レイアウト・動線改善、工程改善・平準化、からくり改善®、IoTを活用した改善手法を体験し、実践的な改善スキルを向上させることができます。
3. 日本企業で実践されている5Sや現場改善、からくり改善®、IoT活用などの生産性向上への取り組みについて理解を深めることができます。
4. 参加者との意見交換、講師との質疑応答、講師からの総括を通して、本コースで学んだ手法や事例を参考に帰国後、各参加者が現場で抱える課題について、どのように改善を進めていくかについて具体的に考えることができます。

※「からくり改善」は日本プラントメンテナンス協会の登録商標です。

- 期間 : 2027年2月3日～2月16日 (2週間)
- 研修場所 : AOTS関西研修センター
- 対象者 : ODA対象国の製造業において生産性向上に責任を有する製造現場の管理者、工場長、上級管理者等 ※海外拠点の現地人材が対象です。
- 研修費 : 参加費の一部に国の補助金が適用されます。
お見積もりいたしますので、お問い合わせください。

お問合せ・お申し込み先

一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)

〒120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

企業連携部 企業連携第1グループ／第2グループ お申込締切：2026年11月3日

TEL : 03-3888-8221 Email : kigyo-inquiry-az@aots.jp

QRコードからも参照できます

AOTS

検索



コースディレクター

皆川 健多郎 氏

大阪工業大学 情報科学部データサイエンス学科 教授

大阪工業大学工学部経営工学科卒業。その後、同大学大学院工学研究科経営工学専攻博士後期課程単位修得退学、博士（工学）。同大学工学部経営工学科助手、技術マネジメント学科准教授、環境工学科教授などを経て、2021年情報科学部データサイエンス学科教授。

コース日程

※講義や演習はすべて英語または英語通訳付き日本語で行なわれます。

日付	午 前	午 後
2月3日 (水)	オリエンテーション／開講式	講義・演習：ムリ・ムダ・ムラ排除、現場改善による生産性向上①
4日 (木)	演習：ムリ・ムダ・ムラ排除、現場改善による生産性向上②	
5日 (金)	講義：5 S 活動推進のノウハウ	見学：5 S 事例
6日 (土)	講義・演習：IoTを使った現場改善	
7日 (日)	休日	
8日 (月)	休日	
9日 (火)	講義：からくり改善®の基礎	
10日 (水)	演習：からくり現場改善実習①	
11日 (木)	演習：からくり現場改善実習②	
12日 (金)	見学：LCIA（ローコストインテリジェンスオートメーション）事例	見学：からくり改善®事例①
13日 (土)	休日	
14日 (日)	休日	
15日 (月)	講義：アクションプラン発表①（グループ内）	見学：からくり改善®事例②
16日 (火)	アクションプラン発表②（全体）・研修総括・総合質疑	
		修了式

※**からくり改善®**：現場にある困り事や課題を、そこで働く人たちが見つけ出し、重力などの自然エネルギーや、歯車やてこの原理などの簡単な機構・仕組みを用いて、環境負荷を少なくローコストに改善するもの。（日本プラントメンテナンス協会のHPより引用） 「からくり改善」は日本プラントメンテナンス協会の登録商標です。

AOTS関西研修センター

宿泊施設(食事付き)を併設した研修施設です。

(大阪府大阪市住吉区浅香1丁目7-5)

